

みみはなのど通信



新年あけましておめでとございます。皆様にとつて、素晴らしい年となりますことを祈念しております。

昨年は当院においては、スタッフの入れ替わりがありました。5年間に在職していた荻野枝里子医師が2月で退職し、4月から中川隆之医師が鼻科手術の責任者として入職いたしました。

ご存じの方も多いかと思いますが、中川医師は京都大学において、鼻副鼻腔手術、頭蓋底手術などの臨床、内耳の再生に関する研究など、長年にわたり精力的に活動しておりました。当院では週2回嗅覚・副鼻腔外来を担当し、内視鏡下鼻副鼻腔手術も週3日行う体制です。

他のスタッフは変わらず、中耳外来・手術は、岩永迪孝先生と廣芝が担当、音声外来・手術は田辺正博先生、東家完先生と廣芝が担当しております。

当院が掲げる今後のテーマは、「美しい医療」という概念です。

まず、私達は「美しい手術」を行えるよう最大限の努力をしております。一色先生をはじめ、田辺先生、岩永先生も、半世紀以上にわたり多くの手術を行ってきておられますが、いずれの先生方も非常に美しい手術、こだわりの手術をされます。果たしてこれがoutcomeに影響を与えているかどうか、統計学的に証明することは困難ですが、ちょっとしたことによつて納得するまでこだわること、それこそが非常に重要であると考えています。

また治療によって、患者さんご自身の生活がより豊かなものになり、満足を感じていただくこと、それらをすべて含めて「美しい医療」と定義しました。

私たちは、今後さらに「美しい医療」を追求しゆきたいと考えています。本年もどうかよろしくお願い申し上げます。

当院が掲げる「美しい医療」という概念を患者様にわかりやすく伝えたるために、昨年新たにブランドアイコンを作成しました。

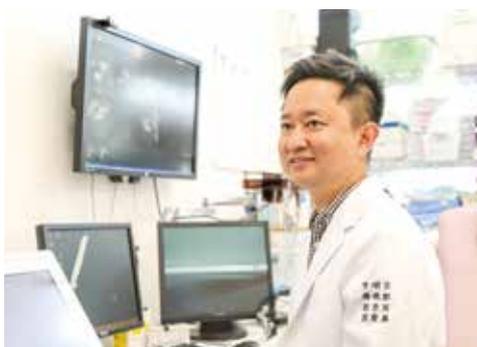
新たなブランドアイコンは、「京都耳鼻咽喉音聲手術医院」。漢字のみのもともシンプルなものですが、そこには私達の想いが凝縮されています。

表面は自然体かつシンプルながら均整の取れたバランスは見るものに美しさを感じさせます。漢字そのものの美しさとその根源にある和と伝統。漢字が持つ歴史は漢字を現代まで紡いできた人々の歴史ともいえます。

最先端の医療も先ほどの漢字と同様にこれまでの医療の歴史が人から人へ繋がってきたからこそ成り立っています。

美しい医療の追求

今後医療スタッフの白衣や制服にも刺繍を施し、文字通り「美しい医療」への想いを身に付けて、患者様に接してゆきたいと思えます。



京都耳鼻咽喉音聲手術医院

当院の新しいブランドアイコン。漢字が持つ均整さと美しさが和のテイストを引き立て京都の伝統を感じさせる。

昨年4月より当院で勤務しております中川隆之と申します。現在も京都大学での研究、診療、手術は継続しながら、当院では週4日外来診療（嗅覚副鼻腔外来）と鼻の内視鏡手術を行っております。

京都大学ではdissection courseの責任者を務めていましたが、その経験と実際の内視鏡手術を体系化した「内視鏡下副鼻腔手術・頭蓋底手術」という書籍を出版することもできました。最近改定を行い、第2版を出版しました。ご一読ください。

これまで20年近くにわたり大学での診療や手術を行ってきましたが、当院では患者さんとの距離感がより近く感じられます。これまで積み重ねてきた経験を生かすことができ、非常にやりがいを感じております。また、分野が違いますが、音声外科のDioneerである一色先生、田邊先生、中耳手術のプロ



フェッショナルである岩永先生と共に仕事ができるというのも、大いなる喜びです。

今後、手術適応の判断が必要な患者さんや治療方針について判断が悩ましい患者さんがおられれば、ご紹介いただければ幸いです。今後ともよろしくお願い申し上げます。

医師紹介 中川隆之 医師

嗅覚・副鼻腔外来・手術担当



1989年大阪市立大学医学部卒業。18年間京都大学で鼻副鼻腔外来を担当。鼻副鼻腔腫瘍、頭蓋底腫瘍に対する内視鏡下経鼻手術を専門に行う。国内外を問わず、手術解剖実習や講演、出張手術を行い、高度で安全な鼻科手術の普及に努める。



編集後記

元号が令和に変わったことに歩調を合わせたわけではないのですが、当院では昨年より様々な新しい取り組みを行ってまいりました。今回ご紹介いたしましたブランドアイコンもその一つで、新時代に向けた私達のメッセージであり、決意表明でもあります。自分たちの歩みがゆくゆくは歴史の一部となるという自覚、これまで道を切り開いてこられた先輩諸氏への敬意が込められています。私達が新たな一歩を踏み出せることへの感謝を忘れず、スタッフ一同邁進して参ります。

京都耳鼻咽喉科
手術医療院

医療法人 夢会
ひろしば耳鼻咽喉科

〒610-0355
京都府京田辺市山手西 2-2-3 日東西ビル 2F-3F
TEL : 0774-64-0789 FAX : 0774-64-0872
<https://www.hiroshiba.com>